

貞享本當麻曼荼羅  
修理完成記念 特別展  
中將姫と  
當麻  
曼荼羅  
――祈りが紡ぐ物語――

Chūjō-hime and the Taima Mandala: Weaving Tales of Faith

2022  
7/16(土)～8/28(日)  
奈良国立博物館  
NARA NATIONAL MUSEUM

■休館日：毎週月曜日(ただし、7月18日[月・祝]・8月15日[月]は開館)、7月19日[火]  
■開館時間：午前9時30分～午後6時(毎週土曜日は午後7時まで)  
※入館は閉館の30分前まで ※同時開催の「名品展(なら仏像館・青銅器館)」とは休館日・開館時間が異なります。  
また、会期・開館時間等は今後の諸事情により変更する場合があります。詳しくは奈良国立博物館公式ホームページをご覧ください。  
[主催] 奈良国立博物館、當麻寺、読売新聞社、NHK奈良放送局  
[協力] 日本香堂、仏教美術協会  
[問い合わせ] 050-5542-8600 (ハローダイヤル)

中將姫物語(あらすじ)

奈良時代、貴族の娘として生まれた中將姫は、美しく清らかな心をもつ女性であった。しかし実母の死後継母に疎まれ山中で殺害されそうになる。純粋な中將姫は助けられ山中で育つが、偶然父と再会し都に戻る。その後姫は當麻寺で出家。極楽浄土に生まれることを夢みていると、阿弥陀如来と観音菩薩の化身が現れ、蓮糸で當麻曼荼羅を織りあげ中將姫に極楽の姿を示す。そして中將姫は29歳のとき阿弥陀の来迎を受け無事極楽へ往生する。

極楽への祈りが生んだ奇跡





重要文化財 當麻曼荼羅(貞享本) 江戸時代・貞享3年(1686) 奈良・當麻寺

中將姫と  
 當麻  
 曼荼羅  
 貞享本當麻曼荼羅  
 修理完成記念 特別展  
 祈りが紡ぐ物語  
 WEAVING TALES OF FAITH

修理後初公開!!

2022

7/16(土) ~ 8/28(日)



奈良国立博物館  
NARA NATIONAL MUSEUM

Chūjō-hime and the Taima Mandala: Weaving Tales of Faith

■ 休館日：毎週月曜日(ただし、7月18日[月・祝]・8月15日[月]は開館)、7月19日[火]  
■ 開館時間：午前9時30分～午後6時(毎週土曜日は午後7時まで)

※入館は閉館の30分前まで

※同時開催の「名品展(なら仏像館・青銅器館)」とは休館日・開館時間が異なります。  
また、会期・開館時間等は今後の諸事情により変更する場合があります。  
詳しくは奈良国立博物館公式ホームページをご覧ください。

[主催] 奈良国立博物館、當麻寺、読売新聞社、NHK奈良放送局

[協力] 日本香堂、仏教美術協会 [問い合わせ] 050-5542-8600 (ハローダイヤル)

読売新聞  
大阪発刊 70年